

お知らせ 平成23年度 決算状況について

第157回組合会が平成24年8月8日(水)に開催され、平成23年度収入支出決算および事業報告、決算残金処分、各種規程の変更等に関する議案が審議され、承認・決定しました。

平成23年度の塩野義健康保険組合(一般勘定・介護勘定)の収支決算状況の概要についてお知らせします。

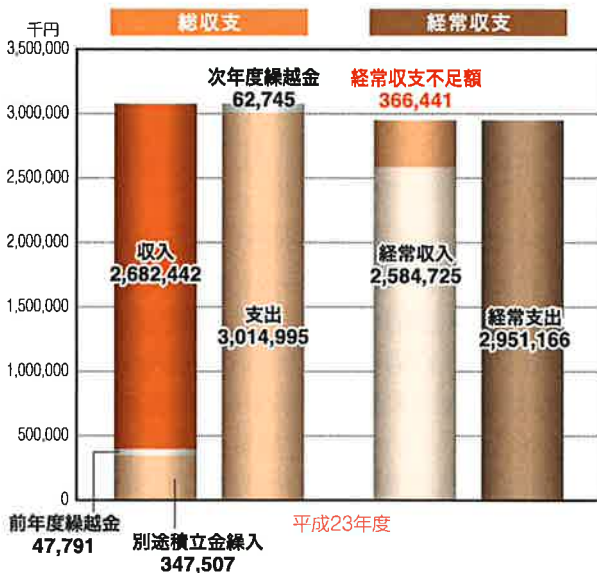
1. 一般勘定(健康保険)の収支決算について

()内は対前年度比率
△:増、▲:減

平成23年度の収支決算は、グラフのとおり総収支は別途積立金からの繰入金347,507千円と前年度繰越金47,791千円を加えた収入額3,077,740千円に対して、総支出額が3,014,995千円だったため収支残金が62,745千円(△0.11%)となりましたが、経常収入、支出では収入額2,584,725千円に対して支出額が2,951,166千円となりましたので、366,441千円(△42.61%)の大幅な赤字となりました。

費目別の収支内訳(概算)は右下表のとおりですが、平成23年度の保険給付費は(△0.3%)でしたが、高齢者医療費への拠出金(納付金)が1,233,317千円(△24.8%)でしたので、これが大幅な赤字の要因です。

(単位:千円)



項目	平成22年度	平成23年度	対前年		
収入	健康保険料収入	2,414,200	2,565,941	151,741	6.3%
	調整保険料収入	53,739	64,713	10,974	20.4%
	繰越金	94,693	47,791	▲46,902	▲49.5%
	雑収入他	262,886	399,295	136,409	51.9%
	総収入計	2,825,518	3,077,740	252,222	8.9%
	経常収入計	2,446,962	2,584,725	137,763	5.6%
支出	事務所費	74,647	77,049	2,402	3.2%
	保険給付費	1,385,648	1,389,458	3,810	0.3%
	納付金	987,897	1,233,317	245,420	24.8%
	保健事業費	253,364	249,310	▲4,054	▲1.6%
	財政調整事業拠出金他	61,285	65,861	4,576	7.5%
	総支出計	2,762,841	3,014,995	252,154	9.1%
	経常支出計	2,703,924	2,951,166	247,242	9.1%
収支差額	62,677	62,745	68	0.1%	
経常収支差額	-256,962	-366,441	▲109,479	42.6%	

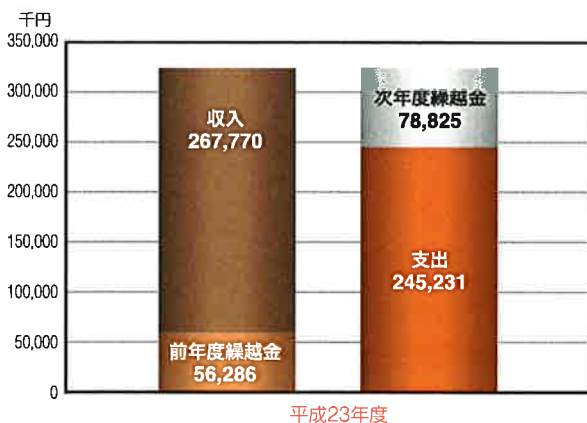
2. 介護勘定の収支決算について

()内は対前年度比率
△:増、▲:減

介護勘定は、平成23年度の納付金に見合う保険料収入となるように保険料率を8%から9%へ上げましたが、結果的には賞与保険料収入が見込み額を上回りましたので、総収入額324,056千円に対して総支出額が245,231千円の決算となり、次年度への繰越金が前年度額より12,251千円増の78,825千円となりました。

(1% = 1/1000)

(単位:千円)



項目	平成22年度	平成23年度	対前年		
収入	介護保険料	220,349	267,679	47,330	21.5%
	繰越金	71,223	56,286	▲14,937	▲21.0%
	その他	153	91	▲62	▲40.5%
	計	291,725	324,056	32,331	11.1%
支出	介護納付金	225,070	245,165	20,095	8.9%
	保険料還付	81	66	▲15	▲18.5%
計	225,151	245,231	20,080	8.9%	
収支差額	66,574	78,825	12,251	18.4%	

3. 積立金等保有額の推移について

一般勘定、介護勘定の保有積立金等は、平成19年度から下表のとおり推移しています。

一般勘定は、毎年、億単位の経常赤字を積立金、繰越金から補填していますので、平成23年度末では法定準備金を含めた総額が2,073,191千円（平成19年度末2,954,772千円）まで減少しました。

介護勘定は、平成20年度以降、適正な保有水準を維持し、毎年、国から負担を求められる拠出金に見合った保険料徴収方法へ切り替えを行っていますので、平成23年度末には法定準備金を含めた総額が123,308千円と前年度から22,539千円増加しましたので平成24年度の保険料率を1‰引き下げています。

一般勘定 保有積立金等の推移

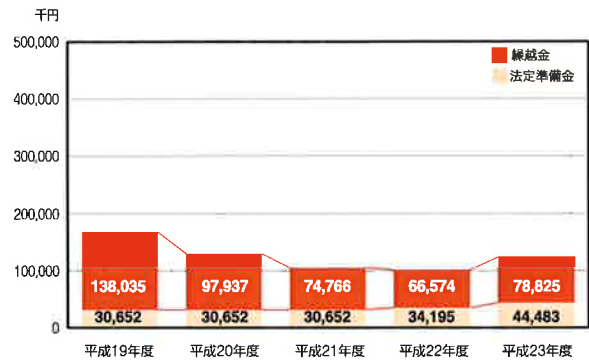
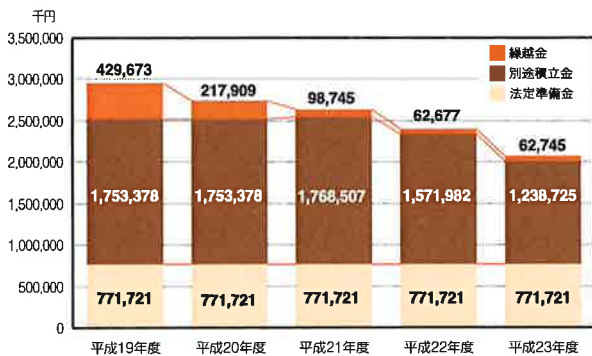
(単位：千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
法定準備金	771,721	771,721	771,721	771,721	771,721
別途積立金	1,753,378	1,753,378	1,768,507	1,571,982	1,238,725
繰越金	429,673	217,909	98,745	62,677	62,745
合計	2,954,772	2,743,008	2,638,973	2,406,380	2,073,191
対前年増減額		-211,764	-104,035	-232,593	-333,189

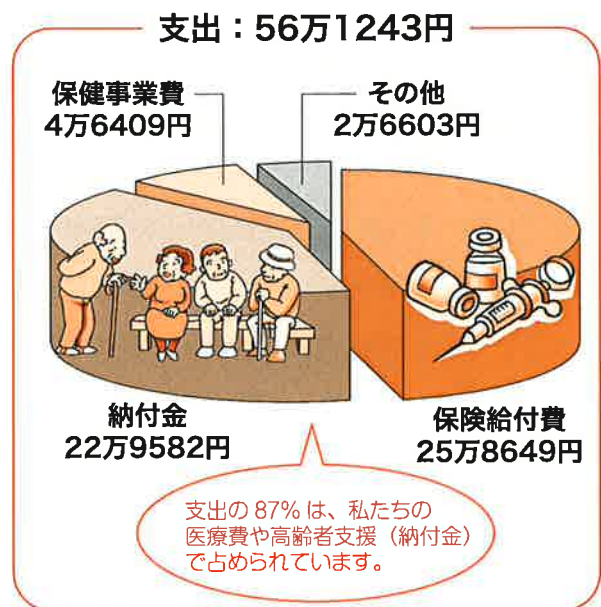
介護勘定 保有積立金等の推移

(単位：千円)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
法定準備金	30,652	30,652	30,652	34,195	44,483
繰越金	138,035	97,937	74,766	66,574	78,825
合計	168,687	128,589	105,418	100,769	123,308
対前年増減額		-40,098	-23,171	-4,649	22,539



4. (一般勘定)保険料の使い道(被保険者1人あたり額)



5. 決算残金処分

一般勘定の収支残金 62,745 千円は、平成 24 年度の繰越金予算に計上した 7,314 千円と任意継続被保険者から収納した前納保険料 785 千円を次年度へ繰越し、残りの 54,646 千円は別途積立金へ戻し入れを行いました。

介護勘定の収支残金 78,825 千円は、全額を平成 24 年度の繰越金として処分を行いました。

6. 平成23年度の保健事業(実績)

健康管理事業 推進委員会	平成 23 年度は、第 5 回定例会を平成 24 年 1 月 26 日に開催 (主な議題) ●平成 23 年度の保健事業報告 ●平成 24 年度以降の保健事業について ●社内喫煙ゼロ化の推進状況について ●メンタルヘルス対策について
特定健康診査事業	高齢者医療確保法に基づく特定健診を 40 歳以上の被保険者および被扶養者を対象に実施 ※シオノギでは 35 歳以上を対象に成人病健診は実施。
特定保健指導事業	研究・開発、生産技術に属する 5 事業所において、看護スタッフによる被保険者(37名)を対象に積極的支援の保健指導を実施した。 その他の事業所の積極的支援(19名)と全事業所の動機付け支援(44名)および被扶養者の積極的支援、動機付け支援(1名)はコナミスポーツ&ライフに委託して実施した。 (ただし、被扶養者の積極的支援実施数はなし)
保健指導宣伝事業	●健保だよりの発行 ●育児雑誌(赤ちゃん和妈妈)の配布 ●年間医療費通知 ●事業主・衛生委員会等が主催する健康セミナーへの協賛 ●メンタルヘルス健康相談 ●禁煙キャンペーン(けんぼだより掲載など) ●健保組合顧問医・嘱託医による健保だよりおよびホームページでの情報提供 ※健保手帳の配布事業は廃止した
疾病予防事業	●成人病・がん健診、婦人科健診 (いずれも配偶者、任意継続者・被扶養者を含む) ●歯科検診 ●インフルエンザ予防接種 ●外来禁煙治療補助
健康増進事業	●契約保養所(WELBOX)の利用費補助 ●健保組合が主催する健康ウォーク(9~11月) ●事業主・衛生委員会等が主催するウォーキング大会への協賛
貸付金制度	出産費資金、高額医療費資金の貸付(利用者はいずれもなし)

なお、以上の決算書および決算残金処分と事業報告等については 8 月 29 日に近畿厚生局へ届出を行い、受理されました。

《公告》

- (1) 平成 23 年度事業報告・財産目録について(平成 24 年度 No.1)
- (2) 平成 23 年度収入支出決算書届出(平成 24 年度 No.2)
- (3) 一部負担還元金支給手続規程変更届出(平成 24 年度 No.3)
- (4) 付加給付支給手続規程変更届出(平成 24 年度 No.4)
- (5) 高額療養費支給手続規程変更届出(平成 24 年度 No.5)
- (6) 被扶養者認定規程変更届出(平成 24 年度 No.6)